

1. 部会別振興対策事業

(1) 商業部会

部会長 菅野 充

副部会長 茂内博彦・高橋文中

①活動趣旨

当部会は、物品販売業で構成。今期は、大型クルーズ船の寄港が昨年を超える隻数で予定されていることから、昨年に続き、外国人観光客（インバウンド）への対応等、キャッシュレス導入への対応を更に深める。また、消費税軽減税率制度への理解を高めるためのセミナー開催等の周知や昨年襲来した台風第19号被災事業所へ対する支援を図る。併せて、都市機能の再生、産業基盤の復旧・復興に向けて積極的な提言、要望等の意見活動のほか、経済の地域内循環を促進するための新たな消費刺激事業の検討により一層の地元消費拡大を図る。

②事業活動

A. 活性化事業

- | | |
|-----------------------------|-----|
| a. 地域内経済循環への取組み支援 | 随時 |
| b. 個店支援 | |
| ・キャッシュレス決済導入への情報提供 | 随時 |
| ・地域企業再建支援事業費補助金の申請支援 | 随時 |
| c. 宮古市歳末連合売出しの企画、実施 | 12月 |
| d. 消費喚起策の検討 | 随時 |
| e. 大型クルーズ船寄港に伴う受け入れ態勢の検討、協力 | 随時 |
| f. 情報発信 | 随時 |
| g. 市内商業関係団体との意見交換会の開催 | |

B. 研修会の開催

- | | |
|---------------------------|-----|
| a. 研修会の開催 | |
| ・伴走型小規模事業者支援事業各種研修会の開催 | 随時 |
| ・視察研修会の開催 | 10月 |
| ・大型客船寄港に伴う収益確保に向けたセミナーの開催 | 6月 |
| b. 消費税増税対策セミナーの情報提供 | 随時 |

C. 提言、要望事業

- | | |
|-----------------------|--|
| a. 都市機能の再生に向けた提言、要望活動 | |
|-----------------------|--|

D. 斡旋事業

- | | |
|-------------------|----|
| a. 宮古市商業振興対策補助金活用 | 通年 |
| b. アドバイザー派遣制度活用 | 通年 |
| c. 各種補助金活用 | 通年 |

- | | |
|---------|----|
| E. 会員増強 | 通年 |
|---------|----|

(2) 建設部会

部会長 齋藤俊市

副部長 三好健志・佐々木 寛

①活動趣旨

当部会は、土木・建築・建設関連（生コン・商社等）の業種で構成。
関係機関への要望活動を中心に、地域産業基盤の整備促進活動へ積極的に参加し地域経済の活性化を図りつつ、震災からの復興を加速させる。

②事業活動

（要望・意見活動・提案事業）

- A. 「復興道路」、「復興支援道路」などの道路網の早期整備及び既存道路施設の維持・管理等についての要望（国土交通省）
 - a. 復旧・復興工事完成後のインフラ整備の確立と対策
 - b. 宮古盛岡横断道路（一般国道106号）の国土交通大臣管理指定区間編入要望
 - c. 構造物・建築物の耐震化への促進
 - d. 宮古・岩泉間の早期完成（国道340号）
 - e. 重茂半島線早期完成
- B. 意見交換・提案事業
 - a. 次世代経営者の育成及び若手技術者・技能者の育成
 - b. 国・県・市等への公共事業拡大に対する要望活動と入札制度に関する意見交換
 - c. 宮古港港湾整備事業の促進
 - d. 河川等災害復旧工事の早期完成
 - e. 閉伊川堤防改良構想実現のための活動
 - f. 情報収集及び情報交換
 - g. 労働環境改善への取り組み
- C. 建設関係団体との連携
- D. 会員増強

(3) 建設技術部会

部長 村山 美代二

副部長 佐々木 勝・大森 清 功

①活動趣旨

当部会は、建設業に関連する専門技術職をもって構成。専門技術の継承を図りつつ、多様な人材の積極的な参加を促す各種事業によって地域経済の活性化を図り、地域の振興と次代を担う人材の育成を目標として次の事業に取り組む。

②事業活動

- A. 活性化事業
 - a. 公共施設への奉仕活動 5月
 - b. 住宅相談と体験活動 10月
- B. 社会資本整備支援事業
インフラ整備決起大会への参加 11月
- C. 研修事業
 - a. 視察研修会 6月
 - b. 先端技術等のセミナー開催 7月

- c. 情報交換会
- D. 会員増強

12月

(4) 工業部会

部会長 星 山 峰 幸
副部会長 城 内 太・佐々木 一 志

①活動趣旨

当部会は、木材、コネクタ、機械修理、燃料、通信、各種製造等の業種で構成されたおり、会議所組織基盤強化に寄与している。今期は、人材育成、AI等新技術についての調査研究及び研修事業を実施する。

②事業活動

A. 調査研究、研修事業

- a. 人材育成に係る研修により、次世代経営者の育成を図る。
- b. AI、IoT等の研修により、実務レベルで活用できる技術を習得し、労働生産性向上に繋げると共に、新技術を地域に定着させる。

B. 産業支援センター等への意見活動、協力による地域活性化

C. 会員増強

(5) 水産部会

部会長 北 舘 光 洋
副部会長 小堀内 徳 雄・沼 里 政 彦

①活動趣旨

当部会は、水産業関連の業種で構成。
廻来船誘致活動及び震災復興に向けた事業、各種情報発信に取り組み水産の復興を進める。

②事業活動

A. 廻来船誘致活動への参画

B. 販路拡大への支援

- a. 地域復興マッチング「結の場」の継続支援
- b. 関西圏、首都圏向けの販路拡大事業の継続実施
- c. 宮蘭フェリー航路継続に向けた活動の推進
- d. 商談会等の支援

C. 情報発信事業

- a. 各種関係機関等による「商談会」「出店説明会」等の案内

D. 次世代経営者の育成

E. 会員増強

(6) 交通観光部会

部会長 澤 田 克 司
副部会長 近 江 勇・佐々木 隆 文

①活動趣旨

当部会は、交通関連および観光関連の業種で構成。
今期も継続して、地域づくりと観光振興、地域振興の発信強化について重点的な取り組みを図る。

②事業活動

A. 活性化事業

a. 大型クルーズ船寄港に向けた受け入れ態勢の検討	通年
b. 清掃美化活動（宮古駅前・浄土ヶ浜）	通年
c. 三陸鉄道リアス線利用促進支援	通年
B. 研修事業	
a. インバウンドに関する研修会 （観光施設看板等の多言語表記・ Wi-Fi 整備・免税店申請研修等）	7月
b. 視察研修会 （県域を越えた観光ネットワーク構築の為の 復興道路・復興支援道路を活用した視察研修会）	10月
C. 調査、研究事業	
a. 街なか観光の調査研究	通年
b. 街なかマップ内容研究（再発見、再検討）	通年
c. 高速交通インフラ活用研究（都市間高速バス等）	通年
D. 会員増強	通年

（7）環境衛生業部会

部会長 佐々木 順子

副部長 佐々木 良男・佐々木 房江

①活動趣旨

当部会は、保健所等の許認可を要する業種で構成。今期は、研修事業を通じて部会員の研鑽と見識や技術の向上を図るとともに、活性化事業において会員事業所間の連携を密にし、地域内外のお客様へのサービス強化を図り、地域資源を活用したカレンダー等の作成を行う。併せて、幅広く情報交換活動を重ね、会員拡大に向けて努力する。

②事業活動

A. 活性化事業

a. カレンダー事業 写真撮影会 上期	6月
写真撮影会 下期	10月
b. 大型クルーズ船寄港に向けた受け入れ態勢の検討	通年
期待効果：飲食業の活性化と地域全体の振興	

B. 研修事業

a. 保健衛生に関する研修会	7月
b. 理容技術講習会	12月
c. 美容技術講習会	12月
期待効果：部会員の研鑽と見識や技術の向上	

C. 組織強化事業

a. 会員増強	通年
b. 情報交換会	2月
期待効果：会員間の連携と組織基盤並びに財政基盤の強化	

(8) 庶業部会

部会長 齋藤 浩司

副部会長 菊池 長一郎・藤原 契司

①活動趣旨

当部会は、専門職に携わる多種多様な業種で構成。その多様な専門性を活かしながら、研修会等を実施する。

②事業活動

A. 経済講演会の開催

B. 次世代経営者育成を踏まえた経営労務研修会の開催

C. 各種団体との研修会の共催

随時

D. 会員事業所情報交換会

随時

E. 会員増強